

遠野 議会だより

No.57

平成31年4月

【発行】
遠野市議会



主な内容

- ◆ 31年度予算の概要 2
- ◆ 3月定例会の概要 4
- ◆ 予算等審査特別委員会質疑 7
- ◆ 市民と議会との懇談会のお知らせ
..... 9
- ◆ 一般質問 10人市政を問う 12

平成31年度 予算の概要

一般会計 179億9,000万円

6,322万円

目玉

地域まるごと応援事業費

地域の実情に合った使い方ができる一括交付型補助金を全11地区に交付し、地域の創造力と活力によるまちづくりを応援。

5億6,098万円

新規

同報系デジタル防災行政無線整備事業費

既存のアナログ防災行政無線は、2022年11月末で使用できなくなるため、2019年度から3年かけてデジタル化を図る。

新規

未来へつなぐ こども家庭支援事業費

こども家庭総合支援拠点を設置し、家庭児童相談員・小児アドバイザー等が、わらすっこや保護者に寄り添った支援を行う。

588万円

新規

保育所施設整備事業費

老朽化した綾織保育園を改築。わらすっこのびのび活動できる環境整備を支援する。

1億2,493万円

チェック

アスト重点推進品目栽培支援事業費

遠野の特色を活かした重点品目の支援やアドバイザーを設置。生産者を支援。

1,206万円

8,274万円

新規

自治体連携ヘルスケアプロジェクト事業費

他の自治体と連携し、ICT技術を活用した新たなヘルスケア事業にチャレンジ。

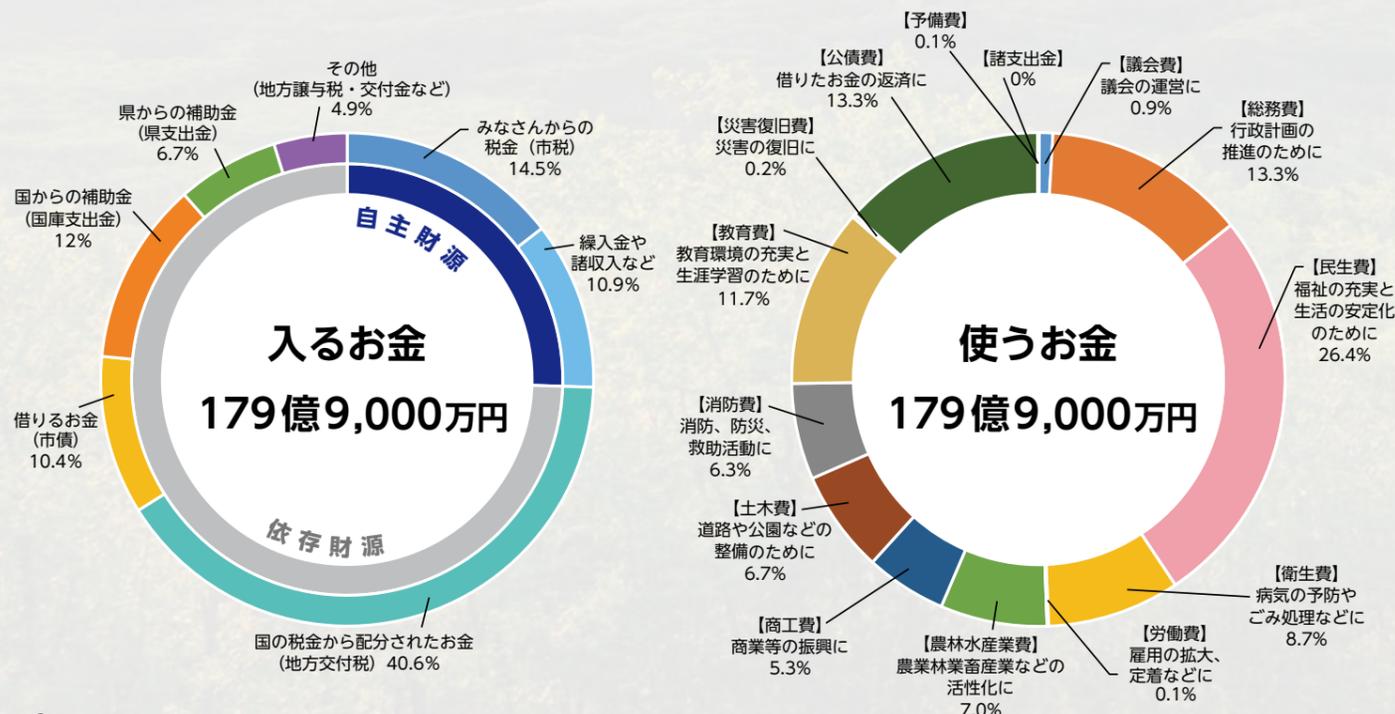
目玉

ホストタウン交流事業費

東京2020パラリンピックホストタウンとして、ブラジル選手団事前合宿を受け入れる。

1,277万円

グラフで見る平成31年度一般会計予算



3月定例会



平成31年3月定例会が、2月26日に招集され、3月15日までの18日間の会期で開かれました。

今定例会の一般質問では、10人の議員が登壇し、市政を問いました。

市が提出した案件は全30議案で、条例9件、平成31年度一般会計予算を含む17件、その他4件を審議しました。

審議結果は、議案第17号を否決、その他は全会一致で原案のとおり可決しました。

また、最終日の本会議では、教育長の任期満了に伴う人事案件1件と条例1件、その他1件が上程され可決したほか、議員発議による意見書1件を可決しました。



議案第17号 遠野市営牧野条例料金改正案を否決

予算等審査特別委員会の審議の中で、特に議論されたのは議案第17号市営牧野条例の一部を改正する条例の制定についてです。

これは、遠野市営牧野を利用した際の放牧料金を4月1日から現行の220円を300円（キャトルセンター里山放牧料金については10月1日から600円を620円）に改定しようとするもので、予算委員会の中では、次のような質疑応答が交わされました。

問 利用者説明会では1頭400円の説明があった。違いは何か。

答 経費と放牧頭数を考え400円の提案をした。しかし、利用者からは、「さらなる放

牧頭数の減少につながる」「畜産経営がダメージを受ける」「値上げの前に市営牧野の再編と経費の圧縮などを行うべき」等の意見があり、再度検討した結果、300円とした。

問 利用者の高齢化、頭数の減少により、遠野市畜産振興公社の運営も厳しくなると思うが、市外の放牧地を利用している農家もあり、100頭近い牛が他の市町村に委託されている。どこに原因があると思うか。

答 原発被害により放牧できない期間があり、その時に他の放牧地を利用し、そのまま継続するよう誘いを受けたと聞いている。また、利用者から放牧場の管理についても厳し

い指摘を受けている。利用者に満足いただけるよう震災前の状況にしたい。

問 利用者の信頼を得ることが値上げより先ではないか。

答 牧野の再編、草地の管理業務の充実、施設の老朽化への対応も今後進めていかなければならない。

原発事故後、利用料金を据え置いてきた。3年に1度の見直しの時期であり、公社経営の財源は、利用料金、市の負担、自主事業で賄っている。受益者負担を求めたい。

最終日の本会議では、反対・賛成それぞれの立場から討論が行われました。（討論の内容は次のとおりです。）

賛成討論

菊池 巳喜男 議員
遠野市畜産振興公社を取り巻く環境は、農協合併の際、その任を農協が取りやめたことにより遠野市のみ支援となった。

今回の料金改定がなされなければ、公社の運営が悪化する方向になると危惧され、放牧牛の各種サービスの低下も懸念される。このことを食い止めるためにさらに市の負担を増やせば市の財政運営に影響が出るものではないかと思慮される。

市や公社は現場主義を重視しながらこれらの牧場の在り方、運営を見ていくことは喫緊の課題であり、市が明確に改善すると答弁されている以上、否決することはできないと考えて賛成する。

反対討論

多田 勉 議員
現実の市営牧野機能は、十分に利用者の期待に応えられる状況にあるとは理解しがたい。対価を求めるにふさわしいかしっかりと現場を直視し、牧野の設置目的を今一度紐解きながら、目的の達成にむけて、再構築を図る機会でもあると捉える。

利用者のさらなる負担を求めることが出来る環境条件をしっかりと整えた段階で提案すべき条例であり、議案に反対する。

議案第17号の採決では、賛成少数により否決。賛否の詳細は下記の通りです。



賛否の公表

賛否がわかれた議案等についてのみ掲載しています。

議案名		賛成	反対														
議案第17号	遠野市営牧野条例の一部を改正する条例の制定について【否決】	2	15														
議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名	小松 正真	佐々木恵美子	菊池 浩士	佐々木敦緒	佐々木僚平	小林 立栄	菊池 美也	萩野 幸弘	瀧本 孝一	多田 勉	菊池由紀夫	菊池巳喜男	照井 文雄	荒川 栄悦	安部 重幸	新田 勝見	佐々木大三郎
議案第17号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●

※議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対。

審議結果は、遠野市ホームページで確認することができます。

遠野市議会 3月定例会 審議結果

検索



請願

◆請願第1号

松崎町光興寺地区に建設予定の太陽光発電所建設計画に反対を求める請願

【請願者】

松崎町光興寺地区の防災と景観を考える有志の会

代表 榊原 幹夫

(一部採択)

請願事項1 継続審査
請願事項2 採択

付託常任委員会
総務常任委員長
報告要旨

今日まで良好な自然環境と日々の営みを大切に守り続けてきた住民にとっては、計り知れない不安や心配が憂慮され、当委員会として深く思いを馳せるものである。

地方自治法第99条は、国や地方自治体への意見書の提出規定であり、民間事業者への意見書

の提出は想定されており、故に請願事項1については対応することが不可能である。しかし、

※1再生可能エネルギー審議会からの答申を受けて市当局から指導書が送付されている当該事業者の回答の提出を待つて、その内容に対応して遠野市議会として慎重に判断すべきものと、当委員会では継続審査と決定した。

請願事項2については、

よって本請願は、請願事項1については「継続審査」、請願事項2については、「採択」という判断に至った。

何よりも本市の将来に禍根を残すことのない選択と、住民の安心安

全や福祉向上に寄与することが議会の使命である。

本会議では、請願を付託された総務常任委員長に対し、継続審査に対する質問がありました。

◆質問 菊池美也議員
当該事業所からの回答があったならば、その段階で審査をすぐに始めるのか。

◇答弁 瀧本孝一総務常任委員長
市当局が事業者からの回答を受けたならば、早い段階で対応したい。また、当局には情報を公表するよう申し入れる。

◆請願第2号

介護従事者の全国を適用地域とした※2特定最賃の新設を求める請願

【請願者】

岩手県医療労働組合連合会
執行委員長 中野るみ子

(継続審査)

◆請願第3号

看護師の全国を適用地域とした特定最賃の新設を求める請願

【請願者】

岩手県医療労働組合連合会
執行委員長 中野るみ子

(継続審査)

◆請願第4号

医師養成定員を減らす政府方針の見直しを求める請願

【請願者】

岩手県医療労働組合連合会
執行委員長 中野るみ子

(継続審査)

意見書

◆発議案第2号

再生可能エネルギー発電施設導入に関する条例の制定を求める意見書

※1

遠野市景観資源の保全と再生可能エネルギーの活用との調和に関する審議会

※2
特定の産業または職業について設定される最低賃金

議員発議

今定例会では、2件の議員発議案（意見書1件）が提出されました。

◆発議案第1号

遠野市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について

平成31年4月から遠野市の組織の名称が変更されることに伴う名称の改正。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長菊池美也議員、副委員長菊池浩十議員）は、条例9件、予算17件、その他4件について付託を受け、審議を行いました。

今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、29議案を原案のとおりに可決、1議案を否決しました。

プレミアム付き商品券を発行

目的は。

10月の消費税率の引き上げにあわせて、低所得者、子育て世帯への影響を緩和する。また、市内の消費を喚起することを目的とする。

内容と対象は。

住民税非課税者、3歳未満の子がいる世帯に引換券を発行し、2万円で2万5千円分の商品券を購入できる。利用しやすい工夫をしているか。

風の丘改修の計画変更

分割して購入でき、1枚の額面は500円とする。商品券の使用は市内限定となるが、引越す際は、転居先の引換券と交換して使用できる。

10億円程度かけて改修する計画があったが、変更したというところか。

平成29年度に示した計画は、予算の確保ができなかった。計画



風の丘入場者 2,000 万人達成記念セレモニーの様子

を見直し、既存の建物の構造計算を再度行った上で改修をしたい。

民家を移転させたい。画面積を広げてきた事業。その工事が無駄になるようなことはないか。

民家はすでに解体済みで、道路拡張等の計画が予定通り進んでいる。

今回のような計画変更の際は、事前に議会に説明が必要と思うか。

タイミングを失しないよう情報を公開していく。

新制度
奨学金の返還支援

遠野市産業振興基金条例の一部を改正しようとする目的は何か。

産業振興基金を活用した事業の拡充をはかる。新規学卒者等の移住定住優遇策を、平成31年度から遠野市として新たに事業化しようとするものである。首都圏から遠野市へのUIJターンを促し、市内事業者の人材不足の軽減、人口の社会増を狙う。

想定している支援、補助の内容は。

市内の事業所に就業した際に、奨学金返還月額の2分の1の額（月額1万2千円が上限）に達するまで、20年間を期限とした返済

支援を行うことを想定している。市内事業所への就業の動機付けとなることを期待する。

退職した場合は、打ち切りか。

この支援は、市内事業所で働いている方を対象とする。仕事を辞めている期間は対象にならない。

自ら起業した場合は、支援は継続されるのか。

あくまでも就業を想定している。起業した場合は、別な支援制度が活用される。

この制度をどのように周知するか。

まずは、首都圏で開催する就職ガイダンス等で移住・求職希望者に説明することになる。また、市内事業所にも説明をし、理解を図っていくことが、この制度の周知徹底には特に有効と考えている。

平成31年春の市民との懇談会を開催！ テーマは「小さな拠点の地域づくり」

市民と議会との懇談会を開催します。今年のテーマは「小さな拠点の地域づくり」。その取り組みが始まっています。

地区でまちづくり計画が策定され、各地区の「解決すべき課題は何か」対面方式で皆さんと懇談会を開催します。

開催日時は下の表のとおりですので、居住地以外の会場にも自由に参加いただけます。多くの市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

問い合わせは、遠野市議会事務局（市役所本庁舎3階、☎62-2111内線172、173）で承ります。

【日程と会場】 どの会場にも参加可能です。事前の申し込みは不要です。

	4月22日(月)	4月23日(火)	4月24日(水)	4月25日(木)	4月26日(金)
1班		小友 18時半から20時 地区センター和室	松崎 18時半から20時 地区センター会議室	遠野 18時半から20時 本庁舎3階中DE	
2班		綾織 18時半から20時 地区センター和室	宮守 18時半から20時 総合支所2階	附馬牛 19時から20時半 地区センター和室	青笹 18時半から20時 地区センター和室
3班	土淵 18時半から20時 地区センター和室	達曽部 18時半から20時 地区センター和室	上郷 19時から20時半 地区センター大広間	鱒沢 19時から20時半 老人憩の家	

1班	2班	3班
小松正真 佐々木僚平 瀧本孝一 菊池由紀夫 荒川栄悦 浅沼幸雄	菊池浩士 小林立栄 菊池美也 多田 勉 照井文雄 佐々木大三郎	佐々木恵美子 佐々木敦緒 萩野幸弘 菊池巳喜男 安部重幸 新田勝見

遠野議会だより は スマホやタブレットでもご覧いただけます！

無料アプリ「マチイロ」で、『遠野議会だより』を配信しています。
「マチイロ」を使うとスマホやタブレットで手軽に『遠野議会だより』を読むことができます。ダウンロードは無料です。
他市町村の議会だよりや広報を読むこともできます。ぜひお試しください。



小さな拠点づくり
現状と課題は

問 300万円の一括
交付金、来年度以降の
増額の考えは。

答 本年度、事業の使
われ方を見て、検討し
ていきたい。
問 小さな拠点をつく
っていく上で、課題は
何か。

答 高齢化が加速し、
地域での支え合いの仕
組みづくりが喫緊の課
題となっている。

問 地域運営の組織を
担う人材が不足してい
る。その仕組みづくり
は地域に任せるのか。

農業振興策は

答 地域が自分たちの
将来像を考えていく必
要がある。特定の人だ
けが関わるのではな
く、多くの住民を巻き
込む活動を展開し、持
続可能な地域づくりを
目指すよう支援してい
きたい。

問 農業予算が昨年度
より減った理由は。

答 堆肥センターへの
一時的な事業費がなく
なった。また、農地中
間管理事業費、農業次
世代人材投資事業費な
ども減額している。

問 意欲が持てるよう
な農業事業が見えない
のでは。

答 遠野市地域農業マ
スタープランの説明会
で課題や提言が出てき
ている。もっと話し合
う機会を設けていく。
重点品目のピーマ
ン、アスパラガス、ニ

問 健全財政5か年計
画との乖離はないか。

答 「地方公共団体の
財政の健全化に関する
法律」に基づき、各指
標値について検証して
いる。硬直化している
（自由度を失いつつあ
る）とは捉えていない。

健全範囲である。
市民協働を重要視

問 進化まちづくり検
証委員会の報告を受け
て、それを新年度事業
にどのように活用して
いるのか。

答 新年度予算は市民
協働を重要視した計画
となっている。
問 まだまだ行政、関
係機関、市民との話し
合い、共通認識が足り
ないのではないか。今
後の考え方は。

答 本委員会では、現
場の課題把握や、市民
との対話の必要性など
多くの議論が交わされ
た。
今後も市民の声をひ
とつひとつ聞いて丁寧
に、そして地域の活性
化のために一生懸命頑
張っていく。



地区まちづくり計画ワークショップの様子

学んで行動する議会へ

総務常任委員会

〔調査日〕

平成31年1月24日

〔調査対象〕

遠野ローカルベンチャー事業と地域おこし協力隊の現状について

〔参加議員〕

総務常任委員会

- 瀧本 孝一
- 小林 立栄
- 佐々木 恵美子
- 菊池 由紀夫
- 佐々木 大三郎



本事業は、総務省の地域おこし協力隊制度を活用し、遠野ならではの資源などを活用することを目的に人材を誘致し、地域の活性化につなげようとする取り組み。

第1部は、所管する六次産業室の担当者から内容を確認した。事業1期目の協力隊は、本年9月に3年間の任期を終える。自立を目指し、隊員が主体的に活動できているか、地域との関わりに

課題がないか等、現状や課題を調査した。委員からは、今後の協力隊員の動向やネットワークモニターの役割、本事業成果等の具体的な目標値などの質問がよせられた。

第2部は、場所を一日市通りのコモンスカフェに移し、地域おこし協力隊をコーディネートするネットワークモニズと地域おこし協力隊員と意見交換をおこなった。

協力隊の皆さんの、遠野での困りごととして、「住まいの確保」が挙げられた。移住者を呼び込むためには、空き家を活用した住まいの確保が急務と提言された。また、移住者として知らない土地でゼロから始める苦労や大変さが大きいことから、ネットワークモニズのネットワークを生かし、臨床心理士やカウ

ンセラーとオンラインで相談できる仕組みを構築して隊員をサポートしているとのこと。

任んでみての遠野のイメージについては、「景色が良い」「文化や郷土芸能などが豊かな土壌のもとでいろいろな方がチャレンジされているという印象」や「親切な方が多い」「受け入れてくれる土地」などが挙げられた。

ネットワークモニズは、移住定住の人事部としての役割を担い、遠野の魅力を発信し、地域おこし協力隊員を募集している。隊員をコーディネートしながら自立に向けた主体的な活動を支援していた。

今年ローカルベンチャー事業の成果や検証を分析する1年といえる。全国展開しているネットワークを強みに、遠野ならではの事業の展開を期待したい。

市政調査会

〔調査日〕

平成31年1月25日

〔参加議員〕

16名



現場第一で。売却予定地を現地調査。

誘致企業への売却予定地において、地元住民の生活への影響、安心安全面から問題点がないか調査した。

周囲には6m道路が整備されることから、今後の利便性が期待された。

その後、台風10号による被害のあった小鳥瀬川の復旧状況を調査した。さらに、国道340号立丸峠トンネルの現地調査を行った。

道路の幅員も広くなり、非常に快適であった。

今後の人や物の交流が期待される。

議員有志

宮城県丸森町・東松島市を視察

〔視察日〕

平成31年1月31日

2月1日

〔参加議員〕

- 佐々木 恵美子
- 菊池 浩士
- 佐々木 敦緒
- 小林 立栄
- 菊池 美也
- 荒川 栄悦
- 佐々木 大三郎
- 浅沼 幸雄



アグリードなるせの安部代表取締役と

筆甫地区の住民自治組織に学ぶ

福島県との県境、宮城県丸森町は平成13年から特色を活かした地区別計画を策定し、平成19年8地区の住民自治組織を設立。なかでも筆甫地区は人口約570人で高齢化率51.2%と過疎化が進む中、まちづくりセンターを拠点に、仕事づくり、人づくり、「今、ここで暮らす住民のしあわせ」に寄り添う事業を実践。

財源は、ガソリンスタンド等の自主事業の他、町からの指定管理料、交付金、委託料など。

郷土の食材の六次産業化は、住民のやりがい、生きがいをも創り出している。

現在も被災した全農地を引き受け規模拡大をすすめている。事業内容は、農地の維持管理のほか、離散した住民とのコミュニティづくり、六次産業、小中学生の食育、介護事業への参入で、通年雇用の仕組みや農業だけに留まらない新たな雇用を創出している。

今後もスマート農業や地域が持続できる取り組みなどを計画。攻めの姿勢を感じる経営体であった。

農地を守り、地域と共に発展する経営体(有)アグリードなるせ

東日本大震災の津波被害から復興に向けた地域づくりを目指している東松島市野蒜地区。平成の早期より集落営農組織、農地集積、圃場整備に取り組み法人化を実現。これらが被災後の営農再開に功を奏した。

市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介いたします。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

時々議会だよりの中身をゆっくりと見させていただいておりますが、市政に対する議員の方々の熱い想いが伝わってきます。これからも市民の意見を代弁していただけるようよろしくお願い致します。(早瀬町、50歳、女性)

「市議会って何だろう」のコーナーがわかりやすく説明されていて、関心をもって読むことができました。(青笹町、62歳、女性)

市を代表してのお仕事ご苦労様です。「市議会って何だろう」分かっているようで分からないものですが、とても関心を持つことが出来ました。まして年を取るとむずかしい事が嫌になりました。心のホッとするクイズがあってすみずみ読ませてもらえ楽しいです。特に病気がかりになぐさめられました。(小友町、80歳、女性)

遠野に嫁いで3年...子育てと医療に多少不便を感じていた1年目と比べると医療費の補助等良くなって助かっています。人口が少ない分横のつながりや地域のつながりが濃いところが議会に強く反映されているのでは。今後も遠野らしい議会を続けてほしいです。(松崎町、29歳、女性)



萩野 幸弘 議員

一問一答方式

生活インフラ整備の現状と見通しは

市長：… 計画的に環境維持に努める

問：市道を舗装する判断基準は。

答(市長)：… 事業運営の実情と今後の見通しは。

問：給水人口、給水世帯とも減少傾向だが、想定内である。

答(市長)：… 給水人口、給水世帯とも減少傾向だが、想定内である。

問：水酸化率の現状と向上対策及び使用料改定の見通しは。

答(市長)：… 全国的にも下水道処理場における事例が少なく、採算性等を慎重に分析したい。

遠野市畜産振興対策の強化は 市長：… 制度を考え強化を図っていく

問：本市の農業生産額は、平成12年に100億円を超えていたのが、現在は73億円に減少し、その中で畜産が占める割合は61% (44億円)と大きい。

答(市長)：… 農家戸数・飼養頭数ともに減少していることとは認識している。そのためアスト事業による簡易牛舎整備の支援に加えJAとも協議を行い、その時々状況にあった制度を考えていきたい。

問：近年市営牧野への放牧頭数が減少状況の牧、他市町の牧場へ放牧する頭数が増加している。原因の分析を踏まえ、牧場の再編を含めた遠野市畜産振興公社の改革が必要では。

答(市長)：… 今後、畜産農家の声を聞きながら、現状に合った牧場の再編統合を早急に検討するとともに、土壌診断を含め管理計画の在り方など方針案をまとめる。

問：近年市営牧野への放牧頭数が減少状況の牧、他市町の牧場へ放牧する頭数が増加している。原因の分析を踏まえ、牧場の再編を含めた遠野市畜産振興公社の改革が必要では。

答(市長)：… 今後、畜産農家の声を聞きながら、現状に合った牧場の再編統合を早急に検討するとともに、土壌診断を含め管理計画の在り方など方針案をまとめる。



佐々木 敦緒 議員

一問一答方式



廃業し遊休化している牛舎、さみしく使用者を待っている。

JAいわて花巻第4次中期経営計画の内容と対策は 市長… JAと協議し良い方向を見出す

問：JAいわて花巻の冬季座談会で、第4次中期経営計画策定案を聞いて驚いた。上郷、宮守支店の統廃合が計画されていたからである。市長が知り得る情報を伺う。

答(市長)：… 先日JAいわて花巻の代表理事組合長が来庁され、第4次中期経営計画策定案では、上郷、宮守支店を遠野支店に統合する旨説明があった。

問：貯金の引き落としや営農組合等団体の資金決済に支障を来すばかりか、高齢化社会に逆行する。JAと市が何らかの協定を締結し、規模はいかようでも存続させるべきでは。

答(市長)：… 貯金の引き落としや営農組合等団体の資金決済に支障を来すばかりか、高齢化社会に逆行する。JAと市が何らかの協定を締結し、規模はいかようでも存続させるべきでは。



宮守町民が心配している統廃合対象となっているJA宮守支店

子どもたちの健やかな成長を見守る取り組みを 市長… 市民や地域全体で育み応援体制に万全を期す

問：子どもの虐待防止のため、わらすっこ条例の具現化に向けた日ごろの取り組み内容は。

答(市長)：… 各分野での情報共有により児童虐待の早期発見と早期対応に努めている。

問：虐待が疑われる場合の通報先は。

答(市長)：… 元気わらすっこセンター内のこども政策課

問：24時間対応の直通ダイヤル6210189(いちはやく)を設置している。

答(市長)：… 本市の虐待の有無や対応は。



「虐待かもと思ったら189番へ」 出典：厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課虐待虐待防止対策推進室

問：トラブル事案の対処方法として、行政と教育機関に加え、医師や警察機関等との連携が必要では。

答(市長)：… 医療機関や警察等も含めた関係機関、団体で「遠野市要保護児童対策地域協議会」を設置し、必要な支援を行っている。



小林 立栄 議員

一問一答方式

マイ・タイムラインとは、災害時に個人(世帯)ごとがとるべき避難行動を、事前に時系列に合わせて計画するもの。
地区防災計画とは、災害時の避難方法など、自治会やNPO法人、福祉施設等が立案する地域コミュニティ「ごとの防災計画」。

安心安全な市民生活の向上を

市長・・・仕組みを地区センターの機能と役割に

問.....

マイ・タイムラインの普及の必要は。

答(市長).....

地域別防災研修を重ね危険個所の確認、避難対策の周知に取り組んできた。自主防災組織や消防団と連携を図り、マイ・タイムラインを取り入れた研修会や訓練を通して普及を進める。

問.....

地区防災計画の策定支援を。

答(市長).....

地域防災力の強化を図るため、研修や先進事例を学ぶ機会等を提供しながら取り組む。

問.....

答(市長).....

遠野警察所と防犯協会連合会を中心に活動いただいている。市民の日常生活においての見守りも有効な取組である。防犯カメラは、映像記録の運用や取扱についての要綱等の整備が必要である。



自分の意思決定と地域の支えが、防災減災で重要。

が、防犯力を高める手段として有効であり検討したい。

問.....

学校での防犯対策は。

答(教育長).....

緊急時の連絡体制や対応マニュアルの整備、各訓練を実施している。児童・生徒や教職員の安全が保てるよう関係部署との連携体制をより強固に努める。

遠野ファン(関係人口)に注目した取り組みを

市長・・・遠野ファンとの交流を活力に

問.....

遠野ファン同士の結びつき、遠野ファンが地域コミュニティに関わる仕組み等、市

との関係性を保ち育む仕掛けが必要では。

答(市長).....

でくらす遠野市民、ふるさと納税者、交流市町村、遠野郷人会、みやもりふるさと会、民泊など遠野に関わる遠野ファンへ、SNS等を活用した細やかなフォローなど、より有効なアクションを行っていくことが課題であると認識している。観光推進協議会のプロモーションと合わせ、仕組みづくりと実施体制の整備を進める。

問.....

民話のふるさと遠野大使との関係強化、PR大使の任命等、情報発信の充実を。

答(市長).....

観光推進協議会の取り組みとして見出した。

問.....

皇位継承に伴う、10連休中における行政運営への影響や認識は。

答(市長).....

法律の公布に伴い、4月27日から5月6日までの10連休となる。長い連休により窓口業務が必要な市民を想定し、5月1日に開庁することを検討しているが、影響は最小限であると認識している。

問.....

休日にこそ働かなければならない保護者等への支援や対応は。

答(市長).....

一時預かり等については、要望が高くなることから予想される。各保育施設や学校などと情報を共有しながら、子育て世代のニーズに応じた対応が講じられるよう努めていく。



瀧本 孝一 議員

一問一答方式

その他の質問

- 平成時代の遠野市の総括と、改元新時代の本市の方向性について



毎年JA花巻宮守支店2階会議室で開催され、歴史と地域の団結を育んできたよつば女性部の盛大な「新年会」

改元10連休の行政運営や保育園等の対応は

市長・・・市民生活への影響は最小限に

問.....

市内上郷・宮守2支店の統廃合計画について、JAいわて花巻からどのような説明を受けているのか。

答(市長).....

理事会での決定事項であり、次の世代に課題を残すのではなく改革を断行しなければと考え、第4次中期計画を作成したとのことである。

問.....

2月5日に代表理事組合長が直に来庁し、内容の説明を受けたが了承した訳ではなく、JAと引き続き話し合いを進めていく。

答(市長).....

平成24年の宮守支店移転改築時に、市が補助金を支出し集会機能施設整備に支援した経緯がある。閉店による施設利用への影響等は。

問.....

宮守地域の農業振興と地域活性化を目的に、2階部分の集会施設整備費として2,252万円を補助した。

答(市長).....

組合長の説明時にも、地域の活動・交流拠点の機能もあり、スタッフは常駐しないが、これまでと同様に使用できるようにしたいとのことであった。

問.....

今後の対応や関係については。

答(市長).....

アストを立ち上げ、行政とJAが一緒になって農業振興に取り組んできた。今後も良好な関係を構築し、より良い方向性を議会とともに見出していきたい。

問.....

皇位継承に伴う、10連休中における行政運営への影響や認識は。

答(市長).....

法律の公布に伴い、4月27日から5月6日までの10連休となる。長い連休により窓口業務が必要な市民を想定し、5月1日に開庁することを検討しているが、影響は最小限であると認識している。

問.....

休日にこそ働かなければならない保護者等への支援や対応は。

答(市長).....

一時預かり等については、要望が高くなることから予想される。各保育施設や学校などと情報を共有しながら、子育て世代のニーズに応じた対応が講じられるよう努めていく。



佐々木 僚平 議員

一括質問方式

消費税10%増税による市民生活への影響 市長：市として可能な限り対応する

問……………

景気回復が実現できていない中で、自民党安倍内閣は消費税10%増税を本年10月に強行しようとしている。遠野市民の増税による負担と中小業者の複雑な税制による負担を市長はどう捉えるか。

答(市長)……………

景気回復に関して、大都市に比べると地方経済はまだまだ厳しい。市としては、消費税増税による使用料、手数料増額の条例改正案を提出しているが、水道料金の基本料金、下水道の基本使用料、学校給食費に関して増額を見送る提案で、消費税率引き上げに伴う影響の緩和策を講じた。中小企業など小規模事業者への複雑な税制運用については、初年度の消費税申告で多少の混乱は避けられないとみている。

しい。市としては、消費税増税による使用料、手数料増額の条例改正案を提出しているが、水道料金の基本料金、下水道の基本使用料、学校給食費に関して増額を見送る提案で、消費税率引き上げに伴う影響の緩和策を講じた。中小企業など小規模事業者への複雑な税制運用については、初年度の消費税申告で多少の混乱は避けられないとみている。

キャッシュレス決済の促進についても、遠野市の実態とどこまでマッチするのかわからないと、対応する設備費用対効果など課題も多いと捉えている。

メガソーラー建設計画への市の対応経過 市長…抑制区域を定める条例改正を検討

問……………

松崎町光興寺地区の太陽光発電事業について、約600人の反対署名が提出されているが、市の適切な指導力と積極的な情報公開を求める。

答(市長)……………

地域住民に十分な説明がなく事業を進めることは、資源エネルギー庁の「事業計画策定ガイドライン」に照らし適正な事業とは言えない。昨年11月にその経緯と、市が事業の改善指導を行う旨発表を行ったとおり、市は条例に基づき適切に対応している。



自然豊かな高清水山

る。2月に、当該地周辺の自治会員らで構成される計画の中止を求める会から要望書と約600名分の事業反対署名が提出された。市では、優れた景観や自然環境を有する区域でのメガソーラー事業の設置を抑制する条例改正を検討中である。



小松 正真 議員

一問一答方式

その他の質問

- 中心市街地活性化計画について

遠野ローカルベンチャー事業の見直しを 市長…国の制度のとおりすすめる

問……………

本事業は地域おこし協力隊事業ですが、現状は。また、コーディネート事業者はどんな業務を行っているか。

答(市長)……………

現在は16名が市内で活動を行っている。コーディネート事業者は、隊員の実情にあわせて起業活動及び生活の支援を行っている。隊員1名につき、年間

問……………

400万円の予算であり、内訳は250万円が報酬、150万円が活動経費とコーディネート費にあてられている。

答(市長)……………

どのような実績があるのか。また検証はどのようにしているのか。

新規で3名の隊員の増員をしたい。1名はビールの里構想のツアーリズムを行う、残り2名は、物産と観光振興を担う人材を考えている。

問……………

費用対効果が悪すぎるのではないか。

答(市長)……………

証はしてないのでこれから行っていく。平成31年度の予定は。

問……………

制度にのっとってより良い方向に向かうため隊員のチャレンジを見守ってもらいたい。

答(市長)……………

来年度新しく観光物産を担う人材を入れたい。



市民参加型のまちづくりを目指すために

抱え大変厳しい状況にあるが、設置目的を達成するために遠野ふるさと公社に隊員を入れる。

答(市長)……………

連携は図っていくが、隊員を各団体に入れることはしない。



菊池 浩士 議員

一括質問方式

相当する額以内の額とし、25万円を上限としている。平成22年から現在まで18軒に助成している。

問……
地区まちづくり計画の現状と今後の推移は。

施設である地区センターの管理運営が効率的にでき、地域づくり事業に専任できる環境が充実されることが期待できる。導入の際には地域と十分な協議を行って段階的に移行していきたい。

人口減少社会、市の課題は
市長……移住・定住を推進していく

問……

「で・くらす遠野」と空き家バンク連携について現状と課題は。

増に努めていく。

問……

I・Uターン者への空き家リフォームへの補助制度は。

答(市長)……

インターネットなど可能な情報発信を活用し、「で・くらす遠野」の存在を市内外に発信するとともに、関係する機関・団体との連携を今以上に密にし、移住・定住を推進し会員

答(市長)……
一戸建て住宅で現に居住していないもの、または移住者が居住後3か月以内のものが対象となる。リフォーム工事に要した経費の2分の1に

地域コミュニティの再生について
市長……段階的に指定管理制度を導入

答(市長)……
これまでの地区の取り組みは、行政に頼らず地域自らの力で、平成29年度から今年度までの3か年で全地域が地区まちづくり計画を策定している。また、それに基づき地域一括交付型補助金を活用し、様々な事業が各地域で展開され、地域自ら考える動きができてきている。

問……

地区センターの指定管理者制度導入の考えは。

答(市長)……

地区センターを地域運営組織等に指定管理することで、活動拠点

り組める環境づくりが課題と捉える。

問……

地区センターへの委託業務の拡大と、地域で自由に使える一括交付金の増額を検討してはどうか。

答(市長)……

業務内容等について住民ニーズ等を勘案しながら検討したい。



佐々木 大三元 議員

一問一答方式



地域活動の核拠点になる上郷地区センター

中学校再編後の施設活用策は
市長……現状と地域要望を考慮する

問……

「小さな拠点による地域づくり」を策定した背景と、今後の進め方は。

答(市長)……

少子高齢化と人口減少が進む中、社会の変化に遅れをとらないようにするため、各地区センターに求心力を持たせるようにする。また、各地区の文化・歴史・人材の有無など、地域特性を考慮しながら

問……

新しい地域づくりへの移行に伴う地区センター職員の体制に変更はあるか。

答(市長)……

現3人体制を基本としながら、多様なニーズに合わせて柔軟に対応したい。

問……

地区センター職員の

問……

中学校再編時に示された「中学校再編後における学校施設等の活用計画」について、その後の取り組み状況は。

答(市長)……

当初示した活用計画をコンセプトに地域要望を取り入れながら進めている。現状は、小中学校は地域活動拠点や町民図書館、綾織中学校は地域団体活動スペース、上郷中学校は各団体等にテナントとして貸出し、地域の賑わいを創出している。

問……

中学校再編から6年が経過していることから、地域の新たな現状を再確認し、将来ビジョンや財政状況を勘案しながら再検討する必要があるのでは。

答(市長)……

施設の維持管理や環境整備を図りながら「地域まちづくり計画」に基づいた活用計画を支援していきたい。

遠野町 11 区の自治会まつり



多田 勉 議員

一問一答方式

し専従体制をとっている。役割に応じた構成団体の取り組みの進行管理を図っていく。

観光振興の取り組み体制は

市長：…人的体制整備に市職員を派遣

問：遠野市観光推進協議会を発足したが、その経緯と役割は何か。

答(市長)：…これまで観光全体のマネジメントを行う組織が無く、効率的誘客がなされていない現状にあった。新たな推進体制と地域経済が潤う仕組みを目指し、平成29年12月9日に13団体

で設立した。各観光団体の入り込み情報やイベントPR等に係ることなど、各団体の役割を調整する機能を持ち、相互に連携し総合力で取り組むことが求められている。民間主導で進めることが望ましいが、市観光協会と一体となった人的体制を整えるため、平成31年2月から事務局を遠野市観光協会に置き、市の職員を派遣



日本東北観光推進in台湾2017説明会・商談会の様子

遠野市観光協会への支援策は 市長…人材の発掘等の支援を検討

問：観光事業に主体性をもって取り組んできたのが一般社団法人遠野市観光協会である。今後の観光協会事業に対する支援策は。

答(市長)：…観光協会は平成24年に一般社団法人となり、平成31年2月現在、団体会員26団体、個人会員28名、一般会員62社の会員数である。現在、観光宣伝や誘客促進等を行う「公益事業」と土産品等の開発販売促進を行う「収益事業」に取り組み、職員が配置されていると承知する。

旅行業の登録を受け、旅行商品の企画から運営ができる体制を整えるなど、人材の発掘やノウハウの習得などへの支援策を検討している。

問：互いの実績を積み重ねて、存在価値を高める環境づくりが大事である。両組織の明瞭化は図られているのか。

答(市長)：…観光推進協議会はあくシヨンプランの進行管理と予算措置を行うもの。互いの役割を認め、遠野の観光推進の活性化に向けた取り組みが図られるよう支援していきたい。



遠野市観光協会物産販売コーナーと職員

農業組織等の事務一括地区センターで出来ないか 市長…関係機関と連携検討する

問：農業農村の環境や景觀などを守るには、農業の担い手や営農組織が中心となる。認定農業者の半数以上は60歳代で、営農組合も増えない。他に関連する組織として中山間事業、多面的事業があるが、経理、事務局を各

答(市長)：…他県の事例ではあるが、複数の集落営農組織が連合体を結成してその連合体に事務事業の一部を委託している事例もある。事例を参考とし地域実情を勘案しながら、関係機関と連携を行い、相談支援体制を整えていきたく

建設業協会と懇談会

中して行えないか。

問：労働力提供の可能性を模索することは、課題解決の新たな切り口のひとつであると考え

る。建設業ではないが、平成31年度からJA花巻では労働力の相談窓口を開設し、季節労働者の受付と紹介を行うサービスを展開している。今後については、協議検討を進めていく。



新田 勝見 議員

一問一答方式

労働力提供の可能性を模索することは、課題解決の新たな切り口のひとつであると考え



多面的機能支払事業による農道の草刈り共同作業

市費が投入されているJA花巻宮守支店廃止は 市長…統廃合計画、非常に残念である

問：宮守支店建設時には、農業振興に関わる

は、農業振興に関わる

ことから2252万円の市費が投入されている。簡単には支店廃止は納得できない。トップの力で存続は。

答(市長)：…宮守地区の農業振興の拠点として、建設用地のあつせん、建設費の支援も行ってきており、経済情勢の変化とはいえこのような支店統廃合計画が示されることは、非常に残念である。

問：統廃合された場合、支店施設を農家の集会所として使用することは可能か。

答(市長)：…3月9日の説明会の状況を聞きながら、現時点では存続という形で向き合いたい。

わたしのひとこと



さかもと さゆり
坂本 香小合 さん
(遠野町)
(遠野中男子バレー部コーチ)

遠野中男子バレー部は、部活時間のほかに父母会の協力を得た練習を組み合わせて頑張っています。県新人戦ベスト8、さらに「中学生らしい整然と力強い入場行進」と評価され、初の入場行進賞も受賞しました。

こだわりは、常に本番を想定し練習を積み重ねること。そして、「チーム力」を高めるため、仲間とのコミュニケーションや協調性、思いやりに重点をおくこと。平均身長は低いものの、

二人のエースを柱に攻撃し、カバーし合って拾い、父母会の応援に後押しされながら、1点1点盛り上げていきたいです。

バレーを通じて礼儀を学び、気持ちのこもった挨拶を心がけることで意識が変わり、行動に結びつくようにと願って指導しています。

6月の中総体に向け、生徒と共に汗を流し、喜び合いながら頑張りますので、たくさんの応援をよろしくお願いいたします。



このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

『平成最後の遠野市議会定例会』、新年度予算を主に議論する定例会でした。33議案中32議案が可決、1議案を否決するなど活発な議論を重ねました。また、本定例会の裏では、模範議会の開催に向けてのプロジェクトチーム発足や議会の情報発信の在り方などを議論するなど開かれた議会に向けての取り組みを着々と進めています。今後とも議会だよりだけではない

編集後記



市民の皆さまに政治を身近に感じていただけるような取り組みを推進してまいります。春になると心がウキウキし、桜が咲くのが待ち遠しくなります。平成から令和へと元号も変わり、今年度も遠野市にとって明るく豊かな年になるよう励んでまいります。皆さまも腰痛には十分にお気を付けてください。

(小松)

広聴広報常任委員

- 委員長 小林 立栄 ■副委員長 佐々木 恵美子
- 委員 小松 正真・菊池 浩士・菊池 美也・新田 勝見

とのおの 議会だより クイズ

●欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 平成31年度予算のキーワードは、地域の●●で未来へつなげる予算!
- その② 平成31年度市民と議会との懇談会のテーマは、「小さな●●の地域づくり」
- その③ 遠野ローカルベンチャー事業が活用している総務省の制度は、「地域おこし●●●制度」



💡 この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券1,000円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り9番1号
遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 2019年5月15日(水) (当日消印有効)

～議会だより56号クイズの答え～

その① 議決 その② 4 その③ 一般